



第2回 大阪大学 21世紀懐徳堂・咲耶会

公開課外講座

11月14日(木) 13時～14時30分 箕面キャンパス外国学図書館

講師:小川真由さん(日本語／副専攻:ビルマ語／2008年卒)

ラジオ大阪 報道部アナウンサー

テーマ:「グローバルな視点で伝える～

ビルマ語を話すアナウンサーの奮闘記」

小川真由さん略歴:

大阪外国語大学入学、大阪大学外国語学部卒業(大阪大学外国語学部として第一回の卒業生)。在学中はジャズ研究会でピアノを弾いたり、合唱団の演奏会の司会などしながら、日本語教育能力検定に合格。3年次終了後に休学し、タイ・チェンマイ大学で日本語教師インターンを経験。帰国後、和歌山放送に入社。ニュースワイド番組のサブキャスターなどを務め、2009年、2010年と日本民間放送連盟賞ラジオ報道部門優秀賞を2年連続で受章したあと、2011年大阪放送(ラジオ大阪/AM1314)に入社。2012年10月から「**News Tonight いいおとな**(月～金・21時～)」のメインキャスターとして政治から街のできごとまでを深く・わかりやすく伝えている。

小川さんからのメッセージ:

抽選で決まったビルマ語に苦勞した5年間の学生生活。今では、日本で唯一の「ビルマ語を話すアナウンサー」になりました。講演では、学生時代に学んだこと、それが今の仕事につながっていることなどを、ざっくばらんにお話ししたいと思っています。

さまざまなニュースの「なぜ」を、産経新聞論説委員を中心としたアンカーマンの皆さんと分析しわかりやすく伝えるナビゲーターとして人気の小川真由さん。毎日の夜の生放送に加え、取材に、独自の番組作りにとパワフルに活躍しておられます。今回の講座では、ラジオで読まれるCMやニュース原稿とはどのようなものか、など、「番組の作られ方」を知っていただく他、「番組にメッセージを送る」体験もしていただけます。

放送業界に興味のある方、アナウンスや取材に興味のある方、ぜひご来場ください!